

科目名称:障害児保育					
担当者名:岡森正吾					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
専門展開	2年前期	講義	選択	2	子ども福祉学科(3)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施無し		ナンバリング		24203421
授業概要:障害がある子どもへの保育が一般化してきつつある現代保育者にとって必須の条件となる障害児保育を「基本的知識」、「保育の進め方」、「実践事例」、「保育演習」の四つの柱から構成して概説する					
到達目標:社会的要請の高まりとともに、障害がある子どもへの保育が一般化してきつつある現代保育者にとって必須の条件となるこの障害児保育を「基本的知識」、「保育の進め方」、「実践事例」、「保育演習」の四つの柱から構成して講義を進める。特に、子ども個々の発達評価から発達援助の方法を明らかにし、各種障害幼児に対する 接し方等が分かるようになる					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 障害児保育とは I			障害児の概念・判別について調べる。また、障害児保育を行うため条件について調べる(60)		
第2回 障害児保育の変遷			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第3回 障害保育の諸制度			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第4回 障害児の基礎知識と発達支援(1)知的障害			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第5回 障害児の基礎知識と発達支援(2)病虚弱児			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第6回 障害児の基礎知識と発達支援(3) LD、ADHD などの発達障害			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第7回 障害児の基礎知識と発達支援(4) 肢体不自由児、重症心身障害児			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第8回 障害児理解と保育			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第9回 障害児保育の進め方(1)個に応じた支援			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第10回 障害児保育の進め方(2)療育支援			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第11回 障害児保育の進め方(3)保護者支援			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第12回 障害児保育の進め方(4)関係諸機関との連携			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第13回 障害児保育の実践(1) 発達支援のニーズ理解、療育計画の立案			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第14回 障害児保育の実践(2)ロールプレイ・発達検査			配布資料を用いて、前回授業範囲の復習をする。(60)		
第15回 まとめ			配布資料を用いて学期の学習内容を振り返る(60)		
履修に必要な予備知識や技能:障害児保育に関する書籍を読んでおくことが望ましい。なお、書籍は指定する					
課題に対するフィードバック:前授業での小テスト等については、授業時に解説する					
評価方法・基準:複数回の小レポートまたはテスト及び授業態度から総合して評価する。定期試験 60% 小テスト 10% 小レポート 10% 受講態度(授業への参加度)20%					
教科書:授業の中で、資料を配布する。使用テキストなし					
備考:各種障害を理解し、障害のある幼児の 接し方が分かるようになってもらいたい					
実務経験の内容・期間:特別支援学校教諭 5年					